

## 目的・背景

現状、大山町の観光における以下のような課題がある。

【課題-1】1300年以上の歴史がある大山寺であるが、その歴史は複雑なためわかりやすく伝える仕組みが確立されていない。

【課題-2】大山の観光は、風光明媚な自然と歴史資産が中心となるが、荒天時はそれらを目の当たりにすることができず来訪者の満足度を下げている。

これらの課題に対し、デジタル技術を活用した課題解決と観光客(国内外問わず)を呼び込む提案を行った。

## 提案概要

【課題-1】に対し、歴史紹介動画やARコンテンツ、スタンプラリーにより、「大山寺の歴史の理解と興味の創出」「移動ポイントや滞在時間の増加」を狙う。

→ 5分程度でわかる大山寺の歴史紹介動画を制作。最後までテンポ良く見られる工夫

→ 現地に設置されたQRコードから動画やARコンテンツ、スタンプラリーにアクセス

【課題-2】に対し、天候に関わらず四季折々の大山の絶景が楽しめる360度パノラマARにより、「来訪者の満足度向上～リピート来訪」「SNSや口コミの拡散による話題性向上」を狙う。

→ 大山の展望スポットにQRコードを設置。スマホをQRにかざすと360度パノラマARを表示

→ 360度パノラマARで天候に関わらず四季折々の大山の絶景が楽しめる

## 今後の展望

動画やAR、スタンプラリー等のデジタル観光コンテンツを展開することで、国内外の観光客に対する満足度の向上とSNS拡散や口コミによるプロモーション効果が期待でき、短期的な観光客の誘致を行う。また、ARやスタンプラリーによって、観光客の人流データを取得し、中長期的な観光戦略へのインプットに活用できる。

## 費用・活用補助金等

### ■ 初期導入費(概算)

・歴史解説動画制作費	4,000,000円
・ARコンテンツ制作費	3,000,000円
・360度パノラマAR制作費	3,000,000円
・スタンプラリー制作費	2,000,000円

### ■ ランニング費(概算・年額)

・ARコンテンツ運用費	2,000,000円
・360度パノラマAR運用費	2,000,000円
・スタンプラリー運用費	2,000,000円

■ 補助金等 過疎債等の補助金を提案予定

実施主体	株式会社リットシティ
実施場所	大山町
活用技術	AR、ICT
支援事業	過疎対策事業債等
区分	観光・文化
HP掲載年月日	令和7年2月28日



目的：観光体験をデジタル技術でサポートし、満足度向上による地域経済への好影響をねらいます。



## 大山寺の歴史めぐり → 大山寺の歴史を早くわかりやすく！

- 5～10分でわかる大山寺の歴史紹介動画を制作
- 最後までテンポ良く見られる工夫
- 設置されたQRコードからARコンテンツや動画にアクセス

### 【期待できる効果】

- 大山寺の歴史の理解と興味の創出
- 移動ポイントや滞在時間の増加



## 大山の絶景めぐり → どんな天候でも美しい大山を体験！

- 大山の展望スポットにQRコードを設置
- スマホをQRにかざすと360度パノラマARを表示
- 天候に関わらず四季折々の大山の絶景が楽しめる

### 【期待できる効果】

- 来訪者の満足度向上 ▶ リピート来訪
- SNSや口コミの拡散による話題性



## 大山寺の歴史めぐり

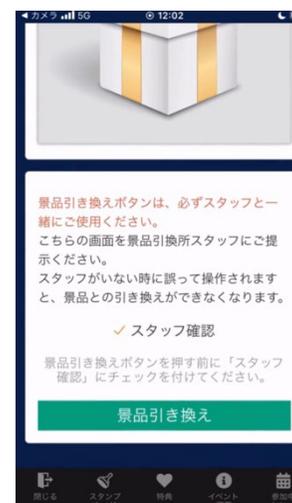
QRコードからのコンテンツの展開  
→ 動画・AR・スタンプラリー



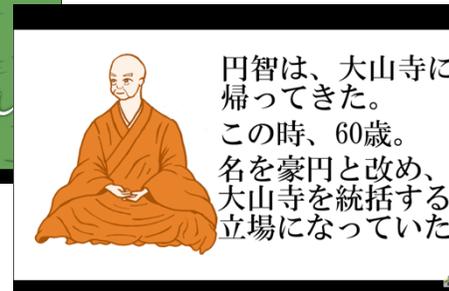
ARで大山寺を解説します。



スタンプラリーで移動を促進します。



動画で大山寺の歴史を伝えます。



【参考】YouTubeチャンネル 鳥取ヒストリー「大山1300年の歴史～大山寺と伝説の僧"豪円"～【鳥取の歴史】」



## 大山の絶景めぐり

QRコードからのコンテンツの展開(360度パノラマAR)

